

聖霊降臨節第1主日礼拝

7月28日(日) 10時半

前奏	
招詞	ヨハネによる福音書4:13~14
頌栄	21-83 (1節のみ)
交読詩編	14 (17頁)
主の祈り	(交読詩編に添付) [1-564]
讃美歌	21-472
使徒信条	(交読詩編に添付) [1-566]
聖書	ヨハネによる福音書 7:32~39 (新約聖書175頁)
祈禱	
讃美歌	21-432
説教	「亀裂の深まるただ中で」 牧師 古屋 治雄
祈禱	
讃美歌	21-404
献金	
報告	
頌栄	21-27
祝禱	
後奏	

教会学校 説教者	本日	次週
	夏期学校 太田 好則	次回は 9月8日
	――	次回は特別分級 8月18日

祈禱課題 「平和聖日を覚えて」
 ・毎年8月第一日曜日は、日本基督教団が定めた「平和聖日」です。先の大戦をはじめとした過去の歴史を正しく振り返り、平和への誓い・決意をあらたにする時となりますように。
 ・来年は戦後80年の節目の年を迎えます。世界を見渡すと、ウクライナ、ガザの戦争が続き、その他にも国内外で紛争の火種がくすぶる日々。戦争が一刻も早く終わり、人々が命の危険から逃れることができますように。
 ・戦争や、戦争の原因となる事柄を解決すべく働いている多くの人々を覚えます。その働きが実りますように。その働きを私たち一人ひとりが支えることができますように。
 ☆西東京教区を覚えて今週は国分寺教会(西脇 正之牧師)のために祈りましょう。

◇ 本日の集会 ◇

- CS 幼小科夏期学校 2日目
閉会礼拝 9時 ホール
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- コーヒータイトム 礼拝後 玄関ロビー
以下コーヒータイトム後
- 図書委員会作業 玄関ロビー
- バザー委員会 祈禱室
- 教会音楽委員会 ろば
- 信友会例会 13時 ホール・オンライン
- 信友会役員会 14時半 ホール
- 100周年実行委員会 20時 オンライン

◇ 今週の集会 ◇

- 教会史資料委員会 30日(火) 19時
オンライン

祈禱会 31日(水) 19時半
 祈禱室・オンライン
 パウロの伝道旅行第2回
 「平和聖日を覚えて」
 名瀬教会(鹿児島県奄美市)
 青山 実牧師を覚えて

- キリスト教なんでも相談室
8月1日(木) 19時半 オンラインのみ
- 1. 創世記1章26節、人の創造の箇所「我々のかたちに、我々の姿に」と複数なのはなぜか。
- 2. キリスト教は性善説/性悪説のどちらの立場か。
- 3. イエス様の時代のガリラヤの漁師の暮らし。
- 教職・事務体制委員会
3日(土) 15時 祈禱室

二〇二四年度 教会標語 「主に感謝せよ。まことに主は恵み深い。慈しみはとこしえに。」 詩編一三六編一節

次週礼拝 8月4日(日) 10時半

平和聖日礼拝

説教 「残りの者に平和をもたらし主」
 牧師 古屋 治雄
 聖書 ミカ書5:1~14
 交読詩編 72
 讃美歌 21-360、標語の歌、21-561
 21-78

<子どもメッセージ>

【聖餐式執行】

*引き続き基本的な感染症対策をお願いします。
 また熱中症予防のため、礼拝中でも随時、水分補給をしてください。

◇ 次週主日の集会 ◇

- 讃美歌練習 礼拝直後 礼拝堂
- コーヒータイトム 讃美歌練習後 玄関ロビー
- ・長老会はお休みです。
- ・ニコデモ会はお休みです。

先週講壇 「何が汚れているのか」
 ローマの信徒への手紙 14:1~23
 伝道師 太田 好則

◇ローマの教会はパウロが建てたのではない。それどころか、パウロはまだローマに行ったことがない。まだ見ぬローマの人々に自分を使徒として紹介し、自分の伝えている福音はこのようなものである、ということをも11章まで、多くの字数をかけて語る。それに続いて、キリスト者の具体的な生活について語り始める。ローマの教会の様子を人づてに聞いていたから、こうしたことが書いたのであろう。

◇ローマの教会内に、対立があったことがうかがえる。どのような対立か。ガラテヤ教会のように、異邦人キリスト者をユダヤ化しようとする人たちがいたのか。あるいはコリント教会のように偶像に捧げられた肉を食べて良いかどうかの問題か。そうしたことはない。ローマの教会には、肉を食べない、ぶどう酒を飲まない、という形で日常生活を非常に慎重に歩む人たちのグループがあった。その一方で、「何を食べ、何を飲んでよい」と大胆に歩む人たちがいて、慎重なグループと対立していたのである。ここでパウロは、単に「仲良くしなさい」とか「互いに配慮しあいなさい」と言っているわけではない。

◇パウロは、「それ自体で汚れたものは何一つありません。汚れていると思う人にとってだけ、それは汚れたものになるのです。」と言い切る。だが「汚れは、気の持ちようによって起こる」と言っているわけでもない。大事なことは、信仰による確信を頂いて行動することである。疑い、不安、恐れ、そうしたものから「汚れ」が生ずるからである。

◇「生きるすべし主のために」、「死ぬすべし主のために」とは、イエス・キリストを信じる信仰に基づいて生き、そして死ぬ、ということである。パウロは、信仰を基礎において自分の言動を吟味するよう勧めている。それは祈りによって確信を与えられて行動するためである。もし自分の言動が誤りであったことに気づいたら、素直に主に告白すればよい。豊かな赦しも主のもとにあるからである。何事も主に祈って始めよう。

◇ 報 告 ◇

○子育て広場“つぼみ”は 1 学期を無事に修了し、7月20日(土曜日)に「夏のお楽しみ会」を行いました。今は幼稚園や保育園に行っている子どもたちも来て、プカプカすくいやボーリングやうちわ作りで、楽しく過ごしました。

○7月21日の午後、シオン会の例会があり、棚村恵子先生が「委ねる」をテーマにお話くださいました。他部会からの参加者(ときわ木会 12名・若草会 7名・信友会 3名)も有り、計 56 名が参加。心に響くお話を伺い、感想や質問でも学びを深めることができました。

○8月中お休みとなる礼拝と集会および再開日

- ・教会学校 9月8日(日)
(中高校は8月18日と25日に特別分級あり)
- ・日曜求道者会 9月1日(日)再開
- ・聖書に親しむ会 9月5日(木)再開
(8月1、8、15、29日は「キリスト教なんでも相談室」があります。)
- ・火曜礼拝 9月10日(火)再開
- ・子育て広場“つぼみ” 9月5日(木)再開

◇ 予 告 ◇

○夏の特別企画「キリスト教なんでも相談室」
8月の木曜日(22日を除く)、19時半からオンラインのみ。4回シリーズで太田伝道師があなたの素朴な疑問にお答えします。質問者のお名前は伏せます。聖書、教義、教会についての質問など、何でも結構です。多くの質問をお待ちしています。8月25日までにお願いします。

定期集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日 15時
- 教会学校 毎週日曜日 9時
- 祈祷会 毎週水曜日 19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日 9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会)
毎週木曜日 19時半

聖書日課

29日(月)	使徒 1:1-14	士師記 2:8-23
30日(火)	1:15-26	4:1-24
31日(水)	2:1-13	5:1-18
1日(木)	2:14-36	5:19-31
2日(金)	2:37-47	6:1-32
3日(土)	3:1-10	7:1-23
4日(日)	士師記 6:36-40	Iヨハネ 5:1-5
	ヨハネ 7:1-17	詩編 146:1-10

○主任牧師 古屋 治雄
○伝道師 太田 好則

furuya@asagaya-church.com
ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越してください。

2024年7月28日(日)

(No. 17)

イエスは答えて言われた。「この水を飲む者は誰でもまた渇く。しかし、私を与える水を飲む者は決して渇かない。私を与える水はその人の内で泉となり、永遠の命に至る水が湧き出る。」

ヨハネによる福音書 4 : 13 ~ 14

日本基督教団
阿佐ヶ谷教会
週報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270
ホームページ <https://www.asagaya-church.com>
教職メール staff@asagaya-church.com
事務室メール office@asagaya-church.com